



## 第1分科会（学校運営協議会） パネルディスカッションの様子



- パネリストからは、以下のように取組事例に基づく発表がありました。  
学校と地域をつなぐ取組を深め、持続させるためには組織づくりが重要であること  
教育への当事者意識を醸成するためには、出会いの場や参画の場をつくることが重要であること  
学校運営協議会と学校関係者評価を連携させることで学校運営の当事者として学校評価結果を受け止める効果があること



コーディネーター

- 水本 徳明(筑波大学准教授)

パネリスト

- 小澤 敏男(東京都三鷹市立第四小学校  
学校運営協議会会長)
- 竹原 和泉(横浜市立東山田中学校コ  
ミュニティハウス館長)
- 榎原 誠(川崎市立川中島小学校校長)

参加者からは学校、家庭、地域の連携を図る取組に尽力されてきたパネリストの方々の意見が大いに参考になったとの声が寄せられました。



## 第1分科会（学校運営協議会）グループ熟議の様子



熟議は8～9人ずつの12グループに分かれて行い、学校運営協議会委員や教育委員会担当者が課題を出し合うとともに、その解決策について討議を行いました。



参加者同士の熱心な意見交換により様々なアイデアを共有する場となりました。

## 第1分科会（学校運営協議会）グループ熟議の様子



## 第1分科会（学校運営協議会）グループ熟議結果発表



## 第2分科会（学校関係者評価）成果発表



株式会社三菱総合研究所の横田匡俊氏から「学校関係者評価委員の研修に係る調査研究」の成果発表を行いました。  
（平成21年度文部科学省委託調査研究事業）

## 第2分科会（学校関係者評価） 実践発表



### 茨城県取手市教育委員会 「取手市における学校評価 の取組について」

- ・石塚 康英（指導課 指導主事）
- ・矢作 進（取手小学校 校長）
- ・猪瀬 和敏（取手第一中学校 学校関係者  
評価委員）

学校関係者評価委員からの聞き取り調査を元にして、評価委員の抱える不安・疑問を少しでも解決するために研修用DVDを作成して周知を図った事例などについて実践発表がありました。



## 第2分科会（学校関係者評価） 実践発表



### 福岡県宇美町教育委員会 「宇美町の学校関係者評価 ～コミュニティ・スкуль ルにいかす学校関係者 評価～」

- ・高良 祐治（学校教育課 指導主事）
- ・隅 正幸（桜原小学校 校長）

学校関係者評価と学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を両立させ、地域力・家庭力（学習支援部会等）を活用した桜原小学校の実践発表がありました。）



## 第2分科会（学校関係者評価） 実践発表



### 京都市教育委員会 「京都市の学校評価 ～学校関係者評価の充 実に向けた取組～」 「嵯峨小学校の学校評価 （学校運営協議会と学 校関係者評価）」

- ・北尾 恵丈（学校指導課 首席指導主事）
- ・牧嶋 徹（嵯峨小学校 校長）



学校運営協議会を中核にした学校運営において、学校関係者評価をどのように生かしていくのか、また、学校関係者評価結果を受けて、学校・家庭・地域でそれぞれ改善を行った取組などについて実践発表がありました。

## 第2分科会（学校関係者評価） パネルディスカッション



学校関係者評価委員に依頼するときの考え方、学校関係者評価と学校運営協議会、学校評議員制度などを関連させた取組などの意見交換を行いました。

- ・コーディネーター  
宮崎 活志（文部科学省 初等中等教育局 視学官）
- ・パネリスト 取手市教育委員会  
宇美町教育委員会  
京都市教育委員会

